



美馬ロータリークラブ週報

2012年2月7日 火曜日 Vol.278

例会出席者 17名(会員総数32名) 修正出席率 56.25%

メーキャップ 青木 博美君

ゲスト なし。

副会長挨拶 川田 勝義副会長

列島は、記録的な積雪、日本海側は、各地で平年の2~10倍引き続き大雪が降り続けている。私も商売を営んでおりますが、西日本側の地域で商売を営んでいる人は、どんな影響があるか疑問でした。山形県の友人から、息子にメールが入ってきて、毎日が、大雪で商売があがったりだそうです。やはり、大変だとつくづく感じさせられました。私の店も同じだなー！と思いました。納得！インフルエンザが、流行っておりますので、皆さん気を付けてください。日頃から予防をしてください。

幹事報告 前田豊太郎幹事

1、到着週報

脇町RCより週報が届いております。

鴨島RCより週報が届いております。

2、到着書類

地区協議会の案内が会長エレクト及び地区役員

新世代奉仕委員会・ライラ小委員会 森 廣一君

クラブ奉仕委員会 廣川 公利君

ロータリー財団委員会新地区補助金小委員会 青木 博美君

新世代奉仕委員会・インターアクト小委員会 山内 浩司君

友滝 洋子様よりお礼状が届いております。

ロータリー手帳のお買い上げ願いが届いております。

(連絡事項)

2月18日IMに参加される方は、9:30~10:00登録受付しております。場所は、ザ・ディステーナです。昼食は、用意しております。なお、5つの分科会に分かれますが第3例会で各グループの代表者はIMの報告をお願いします。

委員会報告

なし。

プログラム委員会 西岡 香

本日の卓話は、クラブフォーラム 国際奉仕委員長 秦 健司君『世界理解月間』です。

- 2月、ロータリーの暦の上で「世界理解月間」として指定されています。この月には1905年2月23日に開催された第一回ロータリー例会の創立記念日、現在は「世界理解と平和の日」と呼ばれています。
- 多くのクラブはこの機会を利用して国際社会への奉仕活動を始めたり、他の国のロータリー・クラブとの接触を行ったりします。ロータリー友情交換、あるいはその他のロータリー財団の各種プログラムの援助を奨励するのに好適な月間です。
- 世界理解月間は、すべてのクラブが一時手を休めて、ロータリーが世界の人々への善意、平和および理解をずっと求め続けていく奉仕の道のプランを立て促進する好機です。

平和への担い手を育てるロータリー世界平和奨学金プログラムについて
平和と開発に関する会長主催会議の開催について

- 4、ポール・ハリスは「ロータリーは平和な世界のミニチュアである」とっていますが、ロータリアンは勿論のこと、ロータリアン以外の人々もロータリーについてよく知っていただくことが世界の平和につながり、平和のメーカーになり得ると思う次第であります。

ニ コ ニ コ
なし。

欠席者

千葉 正樹君、藤田 茂樹君、石井 正司君、浪越 繁男君、美馬 眞澄君、小田 教仁君、野々村 隆君
三好 亘君、森 廣一君、青木 茂生君、林 秀樹君、上田 佳江君、長浦 保福君、澤田 篤也君
藤野 章二君